

IRJ Weekly Report

適時開示情報（2008年2月12日～2月15日）分析

2008年2月20日

株式会社 アイ・アール ジャパン
© IR Japan, Inc. 2007



適時開示情報（2008年2月12日～2月15日）分析：要旨

<開示動向>

- ・ 先週（2008年2月12日～2月15日）における適時開示総数は、2,216本（前週比約5.7%減）となった。
- ・ 「業績関連」開示件数は先週とほぼ同水準であり、全体開示比率は61%を占めている。
- ・ 開示件数は全体としては減少しているが、その減少分の多くは「業績関連」（前週比約10%減）と「自己株式取得関連」（約46%減）で占められている。また、項目別でいえば、「M&A関連」（前週比約121%増）、「ストックオプション関連」（約100%増）、「親会社に関する事項」（約75%増）、「人事・監査人関連」（約75%増）では開示件数が増えている。

適時開示情報 (2008年2月12日~2月15日) 分析

◆2008年2月12日~2月15日は、延べ2,216社が適時開示情報を掲載。

- 2月12日~2月15日における適時開示総数は2,216本となり、前週比約5.7%減となった。

週間別適時開示総数

